



全開!

鹿児島県立開陽高等学校全日制課程発行
〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号
TEL (099)263-3710 / FAX (099)260-8233



開陽高校全日制HP

夢・実現に向けて!

進路報告会

1月28日木曜日に就職・進学等進路が決定した卒業年次生による進路報告の紙面発表をLHRで行いました。4年制大学、短期大学、専門学校に進学する6人と県内に就職することが決まった1人の計7人が、入学時や一年前の自分、進路で悩んだこと、コロナ禍における卒年次の学習状況など進路活動を振り返って書いてくれ、後輩たちは集中して読み、感想を書いていた。また、2月9日火曜日、福祉科の進路・介護実習報告会が行われました。

初の大学入学共通テスト

1月16日土曜日と17日日曜日の二日にわたって実施された大学入学共通テストを開陽高校全日制課程の生徒11人が受験しました。



コロナ禍において、健康観察の提出や一週間前からの検温、ソーシャルディスタンスなどいつもとは違う受験の雰囲気の中、実施されました。翌日、自己採点を行い、悲喜交々の表情でしたが、個別試験へ向かって決意を新たにされた様子が印象的でした。



夢への旅立ち!

3月1日月曜日、後期卒業式が行われました。保護者の見守る中、第18期生79人は思い思いの晴れ着姿で式に臨みました。各ホームルーム代表が卒業証書を受け取ると、吹奏楽部の演奏の中、開陽高校を巣立っていきました。



阿多校長の言葉です。

ただ今、卒業証書を授与しました卒業生の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。

今日の皆さんの晴れ姿を一番お慶びになっておられるのは、

御家族の皆様をはじめ、皆さんを支えてくださった方々ではないでしょうか。皆さんが病に伏したとき、徹夜で看病してくださったこともあるでしょう。悲しみや苦しみに沈んだとき、そっと見守ってくださったこともあるでしょう。皆さんが今ここにあるのは、沢山の方々のお陰であることを決して忘れないでください。

いよいよお別れの時が来ました。私ども教職員は、皆さんの門出に「陣太鼓」を打ち鳴らします。

輝け! 開陽の星たちよ!

飛びたて! それぞれの新天地に!

卒業生代表の遠山エリックさんの言葉です。

私たち開陽生にはそれぞれの入学式がありました。転籍してきた人も、転入してきた人も、開陽高校は様々な入学生たちを迎え入れてくれました。

自由な校風、互いの個性が認められる雰囲気のお陰でのびのびと学校生活を送ることができ、入学して本当に良かったと思っています。



私は生徒会長として学校行事の運営に携わりました。まさか最後の年にウイルスが流行するとは。それでも全ての行事を、縮小ながらも開催していただけたことに感謝の気持ちでいっぱいです。体育祭のダブル優勝は最高の思い出です。

諸先生方、保護者の皆様。改めてたくさんの人に支えられて今日という日を迎えられたのだと実感しています。皆さんも大切な人たちに感謝の気持ちを伝えてください。

私たちは未来に希望と、芥川龍之介の言うところの「ぼんやりとした不安」を持っています。でも打ち勝てるはず。仲間を信じることの大切さを学んだ開陽高校でのことを思い出して。

令和2年度進路状況3/6 (人数は延べ)

4年制大学 (国公立)	3人
4年制大学 (私立)	14人
短期大学 (国公立)	3人
短期大学 (私立)	3人
専門学校・各種学校等	25人
就職 (正社員によるもの)	25人